

疾病論4 (川添・田代先生)

試験問題

R7.11.12 (水) 実施

Q1, 成人の正常尿で正しいのはどれか。1つ選べ。

- ① 1日尿量は400mlである
- ② 排尿直後は無色である。
- ✓ ③ 尿比重が1.025である。
- ④ 排尿直後にアンモニア臭がある。

Q2, 排尿時に収縮するのはどれか。1つ選べ。

- ① 尿管
- ② 尿道
- ✓ ③ 膀胱平滑筋
- ④ 内尿道括約筋

Q3, 膀胱で正しいのはどれか。1つ選べ。

- ① 漿膜で覆われている。
- ② 直腸の後方に存在する。
- ✓ ③ 粘膜は移行上皮である。
- ④ 筋層は2層構造である。

Q4, 尿潜血反応が陽性の時、尿中に存在するのはどれか。1つ選べ。

- ① ウロビリノーゲン
- ✓ ② ヘモグロビン
- ③ アルブミン
- ④ ビリルビン

Q5, 膀胱鏡検査時の看護で誤っているのはどれか。1つ選べ。

- ① 患者を検査台に乗せて碎石位を取らせる。
- ② 尿道口を消毒後、男性は尿道麻酔を行う。

- ③ 検査後は水分を十分摂取させ、排尿を促す。
- ✓ ④ 機械挿入時は腹式呼吸をさせ、腹部に力を入れる。

Q6, 夜尿症について正しいのはどれか。1つ選べ。

- ① 1日の水分量を減らす。
- ✓ ② 寝る直前に水分摂取を促す。
- ③ 経過観察する。
- ④ 決めた時間に起こして排尿を促す。

Q7, 中枢神経疾患、脊髄損傷が原因とならない尿失禁はどれか。1つ選べ。

- ① 腹圧性尿失禁
- ✓ ② 溢流性尿失禁
- ③ 切迫性尿失禁
- ④ 反射性尿失禁

Q8, 切迫性尿失禁で誤っているのはどれか。1つ選べ。

- ① 膀胱内圧測定で無抑制収縮を認める
- ② 尿意がなく、失禁する。
- ✓ ③ 抗コリン薬を治療に用いる。
- ④ 徐々に排尿間隔を延ばすよう指導する。

Q9, 骨盤底筋訓練が有効な尿失禁はどれか。1つ選べ。

- ⑤ 溢流性尿失禁
- ⑥ 機能性尿失禁
- ⑦ 切迫性尿失禁
- ✓ ⑧ 腹圧性尿失禁

Q10, 前立腺肥大症での尿失禁のタイプはどれか。1つ選べ。

- ✓ ① 溢流性尿失禁

- ② 切迫性尿失禁
- ③ 腹圧性尿失禁
- ④ 機能性尿失禁

Q11, 下部尿路症状のうち畜尿症状はどれか。2つ選べ。

- ① 尿線途絶
- ✓ ② 尿失禁
- ③ 腹圧排尿
- ✓ ④ 尿意切迫感

Q12, 水腎症の原因で正しいのはどれか。2つ選べ。

- ✓ ① 前立腺肥大症
- ✓ ② 陰嚢水腫
- ③ 神経因性膀胱
- ④ ループス腎炎

Q13, 尿管結石症の治療で適切なのはどれか。2つ選べ。

- ✓ ① 非ステロイド系抗炎症薬の投与
- ② 血管拡張薬の投与
- ✓ ③ 体外衝撃波碎石術 (ESWL)
- ④ 尿路変更術

Q14, 前立腺肥大症患者の頻尿の原因はどれか。1つ選べ。

- ① 多尿
- ✓ ② 残尿量の増加
- ③ 膀胱刺激症状
- ④ 器質的膀胱容量の減少

Q15, 過活動膀胱の説明で正しいのはどれか。1つ選べ。

- ① 水分を制限して治療する。
- ② 失禁することはない。
- ✓ ③ 尿意切迫感がある。
- ④ 50 歳代の有病率が最も高い。

Q16, 前立腺癌について正しいのはどれか。1つ選べ。

- ① 骨への転移は稀である。
- ② α 交感神経遮断薬が有効である
- ③ 内分泌療法は無効である
- ✓ ④ 血清 PSA 値が上昇する

Q17, 膀胱癌について正しいのはどれか。1つ選べ。

- ① 女性に多い。
- ✓ ② 経尿道的生検によって治療法を決定する。
- ③ 尿路上皮癌より腺癌が多い。
- ④ 表在性の癌に対して膀胱全摘除術が行われる。

Q18, 腎盂腎炎について正しいのはどれか。1つ選べ。

- ① 両側性である。
- ② 初尿を用いて細菌検査を行う。
- ③ 原因はグラム陽性球菌が多い。
- ✓ ④ 肋骨脊柱角の叩打痛が特徴である。

Q19, 午前 9 時に経静脈性腎盂造影を受ける予定の 25 歳の女性患者が直前に次の様に述べた。検査を延期すべきなのはどれか。1つ選べ。

- ① 最終月経開始から 10 日である
- ② 2 日前に造影 CT 検査を受けた
- ✓ ③ 今朝 8 時に朝食を食べた
- ④ 昨晚、腹痛のため鎮痛剤を使用した

Q20, Aさん(73歳、女性)は、既往歴はなく自立した生活を送っていた。最近、尿意を我慢できず尿失禁することがあり、夜間の排尿回数も増えたため、病院を受診した。その結果、過活動膀胱と診断された。Aさんへの看護師の指導内容で適切なのはどれか。1つ選べ。

- ① 腹筋を鍛える。
- ② 尿意を感じたらすぐにトイレに行く。
- ③ 水分摂取を控える。
- ✓ ④ 膀胱訓練を行う。

Q21, 尿道炎について正しいものはどれか。1つ選べ。

- ① 淋菌性尿道炎の潜伏期間は2～3週間である。
- ✓ ② 淋菌性尿道炎は激しい尿道痛を起こす。
- ③ 非淋菌性尿道炎の原因ウイルスはパピローマウイルスが多い。
- ④ 非淋菌性尿道炎では大量の膿性分泌物が尿道から分泌される。

Q22, 尿路損傷について正しいものはどれか。2つ選べ。

- ① 出血が激しく vital sign が不安定な腎損傷では手術または塞栓術を行う。
- ✓ ② 尿管損傷の原因の多くは外傷である。
- ③ 腹膜と交通のある膀胱損傷では手術は行わず、膀胱留置カテーテル留置で経過を見る。
- ④ 尿道損傷がある場合は尿道造影検査で造影剤が漏出することを確認する。

Q23, 腎細胞癌について正しいのはどれか。1つ選べ。

- ① 小児に多い。
- ② 腎細胞癌に伴う症状がきっかけで発見されることが大半である。
- ✓ ③ 造影 CT 検査は診断に有用である。
- ④ 早期の腎細胞癌では放射線治療が第一選択となる。

Q、次の文章を読み 24,25 の問に答えよ。

A さん(57 歳、男性)は、芳香族アミンを扱う化学工場に 39 年間勤務している。

現病歴：ここ数ヶ月で次第に尿の色が濃くなった。いきまないと排尿できなくなり、泌尿器科を受診し、採血および尿検査を受けた。

既往歴：特記すべき点なし。

生活歴：喫煙 40 本/日を 36 年間、焼酎 120 mL の飲酒をほぼ毎日、20 年間続けている。

身体所見：顔面、四肢に浮腫なし、黒色便なし、血便なし。

検査所見：赤血球 308 万/ μ L、Hb 9.9 g/dL、血清アルブミン 4.2 g/dL、血清総ビリルビン 0.2 mg/dL、血糖 102 mg/dL、ヘモグロビン A1c (HbA1c) 5.4%。

Q24, A さんの尿所見で予測されるのはどれか。1 つ選べ。

- ①蛋白尿
- ✓ ②尿糖陽性
- ③肉眼的血尿
- ④ビリルビン尿

Q25, A さんは術後から、これまでにはなかった勃起障害が出現した。A さんのテストステロン値は 13.5 pg/mL (50 歳代の基準値：4.6~19.6 pg/mL) であった。

A さんの勃起不全の原因で考えられるのはどれか。1 つ選べ。

- ①性ホルモン分泌の低下
- ②神経損傷
- ③糖尿病
- ✓ ④喫煙

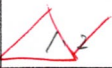
疾病論 4 (川添・田代先生)

R7. 11/12(水) 実施

試験解答用紙

18

各 1 点

Q1	3	Q11	2, 4	Q21	2
Q2	3	Q12		Q22	2 /
Q3	3	Q13	1, 3	Q23	3
Q4	2	Q14	2	Q24	2 /
Q5	4	Q15	3	Q25	4 /
Q6	2 /	Q16	4	-13 -7	
Q7	2 /	Q17	2		
Q8	3 /	Q18	4		
Q9	8	Q19	3		
Q10	1	Q20	4		